

首都圏中央連絡自動車道
松尾横芝 IC～東金 JCT 間路線測量

特記仕様書

令和 7 年 6 月

東日本高速道路株式会社
関東支社 千葉工事事務所

第1章 総則

1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 首都圏中央連絡自動車道 松尾横芝 IC～東金 JCT 間路線測量

1-1-2 路線名 一般国道 468 号（首都圏中央連絡自動車道）

1-1-3 履行箇所 自）千葉県 山武市 麻生新田（S T A. 2 2 5 + 9 0）
至）千葉県 東金市 山田（S T A. 3 4 1 + 0 0）

1-1-4 主な履行内容

基準点測量	
補助基準点測量	8.5 km
4 級水準測量	8.5 km
路線測量	
現地踏査	8.5 km
縦断測量	8.5 km

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和6年7月版とする。

1-3 配置技術者の経験及び資格

本業務の管理技術者、現場作業責任者及び照査技術者（以下「配置技術者」という。）に求める経験及び資格は共通仕様書1-7、1-8、1-9によらず、入札公告（説明書）、見積方依頼書、基本契約条件書のいずれか（以下「入札公告等」という。）に示すとおりとする。なお、入札公告等に記載のない技術者は配置する必要がない。

1-4 配置技術者

共通仕様書1-11の規定によらず、次のとおりとする。

入札前に競争参加資格申請書、参加表明書または技術提案書（以下「参加表明書等」という。）を発注者に提出した調査等に当たっては、管理技術者、現場作業責任者または照査技術者は、参加表明書等の「配置予定管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者の経験及び能力の資格・実績等、成績等の記載欄」に記載した者を原則として契約期間中配置しなければならない。なお、死亡、傷病、退職、出産、育児等やむを得ない理由により、配置することが困難となった場合は、その理由及び別に配置する技術者の氏名、資格及び業務経験等を記載した書面を付して監督員の承諾を得なければならない。なお、監督員の承諾を得て新たに配置する技術者は、原則として下記の要件を満足する者でなければならない。

- (1) 当該業務の入札公告等に示す「管理技術者、現場作業責任者、または照査技術者に求めた資格及び業務経験」と同等以上の資格及び業務経験を有する者。

ただし、入札手続にプロポーザル方式及び総合評価落札方式が適用された調査等にあたっては、参加表明書等に記載した各配置予定技術者について、評価結果と同等以上の資格及び業務経験を有する者。

- (2) 手持ち業務が当該業務の入札公告等で示されている場合は、手持ち業務件数及び金額を超えない者。

1－5 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書 1－1 2－4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が 1 0 0 万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書 1－3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

- (1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から 1 5 日以内
- (2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から 1 5 日以内
- (3) 完了時は、完了届提出日の翌日から 1 5 日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が 1 5 日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1－6 履行期間

本業務は、共通仕様書 1－1 3「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（本特記仕様書様式—2）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 60 日間（まで）

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 210 日間（まで）

1-7 資料の貸与

共通仕様書 1-15-1 及び 5-2-3 「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。なお、履行期間中業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
測量成果品	首都圏中央連絡自動車道 東金～松尾横芝地区（4車線化）路線測量	契約締結後 に貸与	電子成果品
測量成果品	首都圏中央連絡自動車道 松尾横芝インターチェンジ（完成形）路線測量	契約締結後 に貸与	電子成果品
測量成果品	首都圏中央連絡自動車道 山武地区詳細測量	契約締結後 に貸与	電子成果品
測量成果品	首都圏中央連絡自動車道 松尾地区現況測量	契約締結後 に貸与	電子成果品

1-8 受注者相互の協力

共通仕様書 1-20 「受注者相互の協力」に示す「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表は現時点のものであり、変更が生じた場合は監督員より通知する。

調査等業務名	履行期間	受注者	発注機関	備考
本郷矢部高架橋土 質地質調査	未定	未定	東日本高速道 路（株）	隣接施行
酒蔵高架橋土質地 質調査	未定	未定	東日本高速道 路（株）	隣接施行

1－9 発注者または監督員が行う協議

発注者または監督員が行う協議で本業務に関連する主な施設及び管理者、必要な協議の有無並びに協議の完了予定時期は、下表のとおりとする。

なお、本項目に記載する協議は、受注者が共通仕様書 1－16「関係官公署及び関係会社への手続」に従って行う協議以外である。また、本業務の検討内容に応じて必要な協議の有無並びに完了予定時期を変更する場合がある。

(1) 道路関係

位置	路線名	管理者名	必要な協議	協議完了予定時期
全線	首都圏中央連絡自動車道	市原管理事務所	本業務実施時の本線近接作業及び通行止時の同時作業に関する協議を実施	令和 7 年 11 月

1－10 計画工程表

1－10－1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1－14－1「作業計画書の提出」(2)に示す作業計画書中の計画工程表（本特記仕様書様式－1）の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1－7「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、共通仕様書 1－9－3「照査の実施」に基づく照査の実施時期、及び共通仕様書 1－22「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	項目	備考
基準点測量	補助基準点測量	
	4 級水準測量	
路線測量	路線測量作業計画	
	縦断測量	
打合せ		
成果等の整理・報告書等作成		
納品・検査		

1－10－2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1－22「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1－4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1－14－3「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いを受注者と監督員とで協議の上決定するものとする。

1－11 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1－22「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等を除く）に受注者へ返送するものとする。

1－12 成果品

共通仕様書 1－46－1「成果品」によらず下記の通りとする。

- （1） 受注者は、業務完了届提出の概ね 30 日前までに、成果品をとりまとめた上で調査等打合簿にて監督員へ報告するものとする。
- （2） 成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、提出しなければならない。
- （3） 報告書等の成果品の作成にあたっては、各章各節によるほか、将来の安全や維持管理の観点から、道路の計画・設計・施工・維持管理など（当該調査等以降に実施される業務）に配慮すべき事項について整理し、とりまとめるものとする。なお、これに要する費用については、関連項目に含むものとする。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務の内容

本業務は、首都圏中央連絡自動車道 松尾横芝 IC～東金 JCT 間4車線化事業実施に伴い、新たに建設する付加車線（以下、「Ⅱ期線」という）の道路詳細設計に必要な現況道路の標高を把握するために、供用線（以下、「Ⅰ期線」という。）の縦断測量を行うものである。

また、測量実施にあたり使用する、既存基本基準点や既設水準点は監督員から別途指示するものとするが、使用にあたっては保存状況を確認の上、監督員と協議し決定するものとする。

2-2 適用すべき諸基準

共通仕様書2-2-1「適用すべき諸基準」に下表を追加する。

名称	発行元	発行年月日	備考
光通信ケーブル等損傷事故防止マニュアル（関東支社版）	東日本高速道路（株）関東支社 KDDI（株）	令和5年8月	
架空線等上空施設及び地下埋設物関連防止マニュアル	東日本高速道路（株）関東支社	平成28年10月	
遠隔立会実施要領	東日本高速道路（株）	令和5年10月	

2-3 基準点測量

2-3-1 補助基準点測量

補助基準点測量とは、共通仕様書2-3-2及び監督員の指示に従い、昼間時にⅠ期線建設時及び過去の業務等（以下、「過年度業務」という。）にて設置した基本基準点（以下、「既設基準点」という）から本線付近まで4級基準点測量を行い、本線のり面部に新点を設置する作業をいう。なお、既存の基本基準点については、監督員から別途指示するものとするが、本測量での使用にあたっては基準点の保存状況を確認の上、監督員と協議し決定するものとする。

補助基準点測量の種別等は、次のとおりとする。

区間	Ⅰ・Ⅱ期線区分	測量内容	備考
STA. 225+90～ STA. 341+00	Ⅰ期線・Ⅱ期線	地域区分： 原野（平地）8.5km	土工部のみ

2-3-2 4級水準測量

4級水準測量とは、共通仕様書2-3-3及び監督員の指示に従い、昼間時に過年度業務にて設置した水準点（以下、「既設水準点」という）から本線のり面沿いに4級水準測量を行うものをいう。

なお、既設水準点については、監督員から別途指示するものとするが、本測量での使用にあたっては既設水準点の保存状況を確認の上、監督員と協議し決定するものとする。

4級水準測量の種別等は、次のとおりとする。

区間	Ⅰ・Ⅱ期線区分	測量内容	備考
STA. 225+90～ STA. 341+00	Ⅰ期線・Ⅱ期線	地域区分： 原野（平地）8.5km	土工部のみ

2-4 路線測量

2-4-1 路線測量作業計画

路線測量作業計画とは、共通仕様書 1-1-4、2-2-3 及び監督員の指示に従って作業計画を立案するものをいう。なお、作業計画書は共通仕様書 1-1-4、2-2-3 によるものの他に、道路管理者（市原管理事務所）が開催する夜間通行止合同会議後に、当該会議の結果を反映した変更作業計画書を作成・提出し、監督員の承諾を得るものとする。

なお、夜間通行止合同会議は、本業務受注者が出席し他業務との工程調整を図るものとする。

2-4-2 縦断測量

縦断測量とは、共通仕様書 2-6-5 によらず、監督員の指示や規定に従い、準備、観測、計算、点検、成果の整理等を行い、中心杭、中心点及び地形変化点の地盤高並びに中心線付近の主要な構造物の中心点等からの距離及び標高を定め、成果品を作成する作業をいう。

本作業のうち、Ⅰ期線中心線の縦断測量は、監督員の指示に従い、GNSS 測量により、本年秋季に予定されている首都圏中央連絡自動車道工事夜間通行止の期間中に行うものとする。

なお、首都圏中央連絡自動車道の工事夜間通行止は 3 日間を予定し、作業時間は夜 22 時～翌朝 4 時までとする。

縦断測量の種別等は、次のとおりとする。

区間	測量箇所	測量内容	備考
S T A. 2 2 5 + 9 0 ~ S T A. 3 4 1 + 0 0	Ⅰ期線：土工部、橋梁部 Ⅱ期線：橋梁部	地域区分： 原野（平地）8.5km 測定間隔：20m	

成果品は共通仕様書 2-6-9 によらず下表のとおりとする。

縦断測量の検測数量は、縦断測量を行った延長（km）とする。

種別	名称	提出部数	摘要
縦断測量	観測手簿	—	
	成果表	1	
	精度管理表	1	
	品質評価表	1	
	メタデータ	1	
	その他資料	1	

注 1） 観測手簿、計算簿は電子野帳等の記録とすることができるものとする。

2-5 打合せ

打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含め5回とする。当初の打合せは現地踏査時に行い、打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社千葉工事事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

また、Webカメラ及びWeb会議システム等を活用して打合せを実施する場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-6 交通費・日当・宿泊費

交通費・宿泊費・日当には、測量業務を行う上で必要な交通費・宿泊費・日当を含むものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費・日当の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、ウェブ会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費についての取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-7 成果品

2-7-1 成果品

報告書の表紙は、赤色（アートベラムVC#271）、黒字製本とする。

2-7-2 標準提出部数

成果品の標準提出部数は、共通仕様書1-46-5「標準提出部数」によらず下表のとおりとする。

報告書及び図面の電子データについては、監督員に提出するものの他にそれぞれ1部を監督員の指示に従って、NEXCO総研技術情報課へ提出し、NEXCO総研の発行する成果品（電子データ）受領票の交付を受けなければならない。なお、NEXCO総研技術情報課への提出は郵送で行うものとし、成果品（電子データ）受領票については、NEXCO総研より電子メールにより受注者へ送付されるものとする。

項目	監督員	NEXCO 総研	備考
報告書（紙）	1部	—	
報告書（電子データ）	2部	1部	
図面（紙）	1部	—	
図面（電子データ）	2部	1部	報告書（電子データ）と併せて提出

第3章 補足事項

3-1 遠隔立会

遠隔立会とは、遠隔立会実施要領（令和5年10月 東日本高速道路株式会社）に基づき、共通仕様書「1-23 検査及び立会い」に定める検査及び立会いについて、デジタル通信技術を活用し遠隔地からの確認、検査及び立会いの実施により、受注者及び発注者の調査等管理業務の効率化による生産性向上を図るものである。

遠隔立会の実施有無、実施項目、費用等については、調査着手前に監督員と協議し定めるものとする。

3-2 成果品の成果品（電子データ）受領票の交付方法

調査等共通仕様書に基づくNEXCO総研からの成果品の成果品（電子データ）受領票の交付については、調査等共通仕様書1-46-5によらず、NEXCO総研より電子メールにて受注者へ送付されるものとする。よって、NEXCO総研へ成果品を提出する際の成果品（電子データ）受領票の返信用封筒の同封は不要とする。

3-3 交通誘導員

夜間測量の際に、測量作業箇所付近を通過する工事用車両等への安全対策として、交通誘導員の配置を追加する場合がある。道路管理者（市原管理事務所）と協議のうえ決定するものとし、これに要する費用は監督員と協議するものとする。

【様式-1】

(全体旅行期間)	令和	年	月	日	～	令和	年	月	日	(日計)
(実旅行期間)	令和	年	月	日	～	令和	年	月	日	(日計)

業務内容確認検査

項目	金額
一、營業收入	100,000,000
二、營業成本	80,000,000
三、營業利潤	20,000,000
四、營業外收入	5,000,000
五、營業外支出	2,000,000
六、利潤總額	23,000,000
七、所得稅	5,750,000
八、淨利潤	17,250,000
九、未分配利潤	17,250,000
十、資本公積金	10,000,000
十一、其他權益工具	0
十二、少數股東權益	0
十三、其他	0
十四、合計	27,250,000

3. 营业收入

填	目
---	---

4 關各機關協議

2

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 84

31

① 適切な工学費(執行期間の損失)を返ることとせられる。

② 両者は同意度表や投資意図により関係が維持される資金入や乗付指示等の権利が銀行期間に上通することになり、貸付金・手配金・元金・利息の相消を可能にする。

③ 融資期間及び元金(利息)の返済に劣るといって、貸付金・元金及び元金上の遅れがないと認める。

④ 銀行の融資手段と銀行の元金に劣るといって、銀行の融資手段及び元金貸付が実現されている。

⑤ ような表は、銀行期間に劣るといって、銀行と受託者双方で共有し、適切な銀行期間を確保することで銀行の利益、計画の利益を確保する。

⑥ なお、本方式は4回のものではない。1回融資を可能にするよう、各融資単位で1人・枚を出して利用することと基本とする。

100

① 関係機関協議については該当事項をその直度記入のこと
② 協議特長による経延の場合工率上のケリアルを明示すること。
③ 工程計画に大幅な変更が生じた場合、協議時に発注者に提示し確認を行うこと。

製作時の留意事項

様式－2

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 関東支社
支社長 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

調査等名 ○○設計

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2－1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2－2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3－1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3－2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3－3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

(3－2. 受注者が設定した業務の終期)